

ひろしまくれどうろ

広島呉道路 災害復旧に関する検討委員会 第4回検討委員会の結果概要

1. 審議結果

- 現場確認を行った結果、第3回委員会で審議した復旧方法に基づき、被災箇所が復旧が完了していることを確認した。
- 平常時のパトロールや点検において、路面の変状や排水設備の詰りなどについて注視するとともに、異常を発見した場合は、必要な措置を行う。また排水状況が容易に確認できるように、点検のための環境整備を行う。

2. 委員会提言

- 地形などの条件の違いに応じた被災事例の蓄積・分析を行い、更なる点検レベルの向上に努められたい。
- 今回被災した水尻付近には広島呉道路、JR呉線、国道31号という地域の重要交通インフラが集中している。このような地理的条件を踏まえ、広島～呉間の交通ネットワークの更なる強化を図り、災害により通行止めが発生した場合でも早期復旧・リダンダンシー確保の観点から、4車線化の検討など、事業者として様々な観点から方策を考えてもらいたい。

以上